

2021 年度

和歌山信愛中学校

入学試験

A日程（午前）

算 数

（ 60 分 100 点 ）

受験上の注意

1. この問題冊子は、1 ページから 13 ページまであります。
開始のチャイムが鳴ったら、確認して始めなさい。
2. 受験番号は、問題冊子と解答用紙の両方に書きなさい。
3. 解答は、すべて解答用紙に書きなさい。
4. 終了のチャイムが鳴ったら、問題冊子の上に、解答用紙
を開いたまま裏返して置きなさい。
5. 必要があれば、円周率は 3.14 として計算しなさい。
6. 問題用紙、解答用紙を切ったり、折ったりしてはいけません。

受験番号

1 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $101 - 22 + 1 =$

(2) $11111 - 999 =$

(3) $2 + 10 \div 4 =$

(4) $1\frac{2}{3} \times 0.4 \div \frac{3}{4} =$

(5) $1.12 \div 22.4 = \boxed{}$

(6) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{6}\right) = \boxed{}$

(7) $78 \times 7 + \boxed{} \times 7 = 700$

(8) $\left(3 + \boxed{}\right) \times \frac{2}{3} = 16$

$$(9) \quad \frac{1}{6} + \frac{1}{12} + \frac{1}{20} + \frac{1}{30} = \boxed{}$$

$$(10) \quad \boxed{} \div 8 = 252 \text{ あまり } 5$$

$$(11) \quad 2.5\text{m} + \boxed{} \text{cm} = 0.01 \text{ km}$$

$$(12) \quad \frac{3}{10} : 1\frac{1}{5} = 0.7 : \boxed{}$$

2 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) 100 mをA君は12秒，B君は18秒で走ります。A君はB君の 倍速く走ることができます。

(2) 2を2回かけると4となり，2を 回かけると512となります。

(3) 4から2021までに3で割り切れる数は 個あります。

(4) みずきさんの3回のテストの平均点は 点で、4回目が55点だったので4回のテストの平均点は70点となりました。

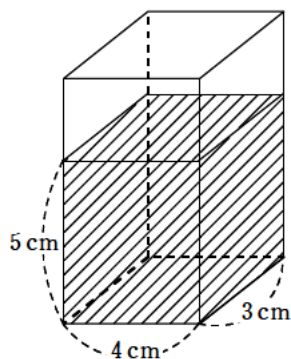
(5) 5%の食塩水200gに2%の食塩水100gを加えると、 %の食塩水となります。

(6) 50円玉，100円玉，500円玉がたくさんあります。これらのこう貨を使って，500円の商品を買いたいと思います。このとき，こう貨の使い方は 通りあります。ただし，使わないこう貨があってもよいものとします。

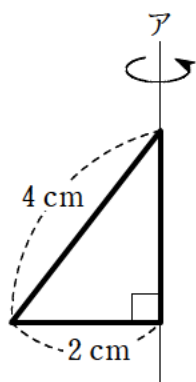
(7) mの道に，はしからはしまで 10 m間かくで木を植えると，木は 12 本必要です。

(8) 正方形，正三角形，二等辺三角形，直角二等辺三角形，円の 5 つの図形のうち，線対称であるが点対称でないものは つあります。

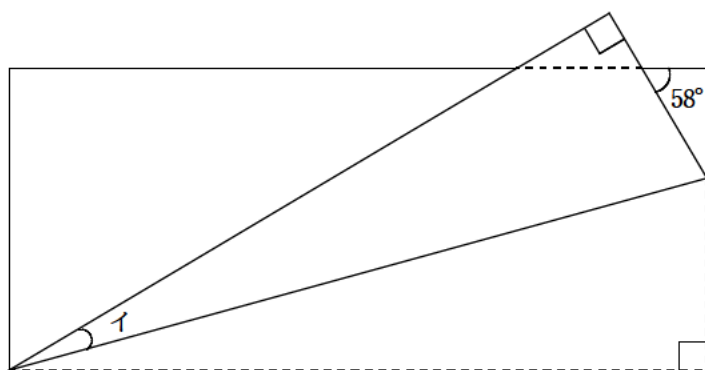
(9) 下の図のような直方体に水が入っており，水面までの高さは 5 cm です。
6 cm³ の水を 2 回くみ出すと，水面までの高さは cm となります。



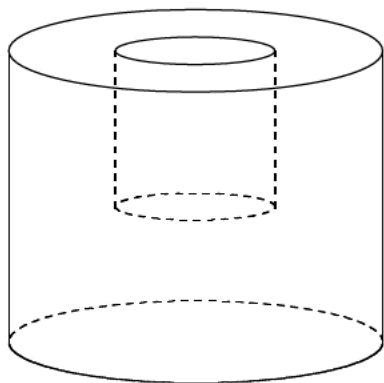
- (10) 下の図形を直線アのまわりに1回転させてできる立体の表面積は cm^2 です。



- (11) 下の図は長方形を折り返したものです。イの角度は 度です。



- (12) 下の立体は底面の半径が2 cm、高さが3 cmの円柱から底面の半径が1 cm、高さが2 cmの円柱をくり抜いた立体です。この立体の体積は cm^3 です。

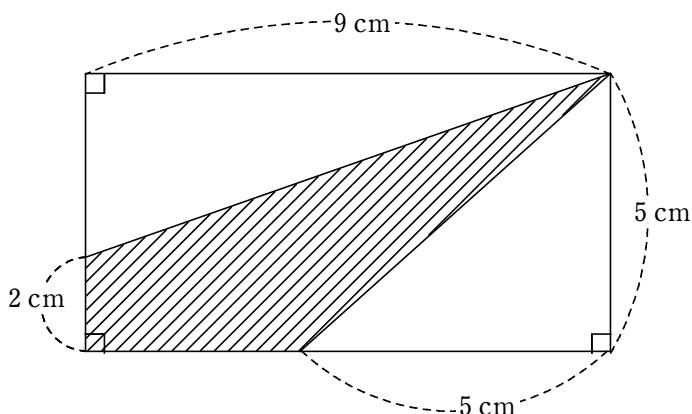


3 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) AさんとBさんが合わせて 200 枚のカードを持っていて、それぞれの枚数の比は 3 : 2 でした。その後、AさんはBさんから 枚のカードをもらったので、2 人の持っているカードの枚数の比は 5 : 3 になりました。

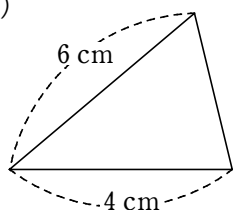
(2) 池に住んでいるカメを 20 匹つかまえて、マークをつけます。それらを池にもどした後、もう一度カメを 20 匹つかまえると、5 匹にマークがついていました。このとき、池に住むカメは全部で 匹と予想できます。

(3) 下の図形のしゃ線部分の面積は cm^2 です。

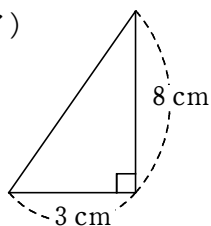


- (4) 下の5つの図形は(ア) 三角形, (イ) 直角三角形, (ウ) ひし形, (エ) 台形, (オ) 正六角形です。これらの中に, 面積が 24 cm^2 のものは 個あります。

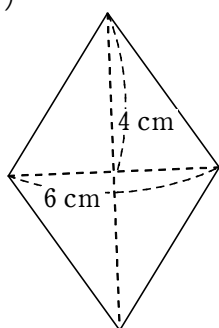
(ア)



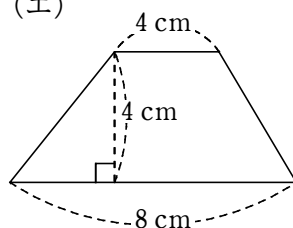
(イ)



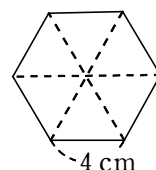
(ウ)



(エ)



(オ)



- (5) 「◆A◆」は, 1 から奇数Aまでのすべての奇数の和を表すものとします。

例えば, ◆7◆ = $1 + 3 + 5 + 7 = 16$ です。このとき, ◆◆ = 49 です。

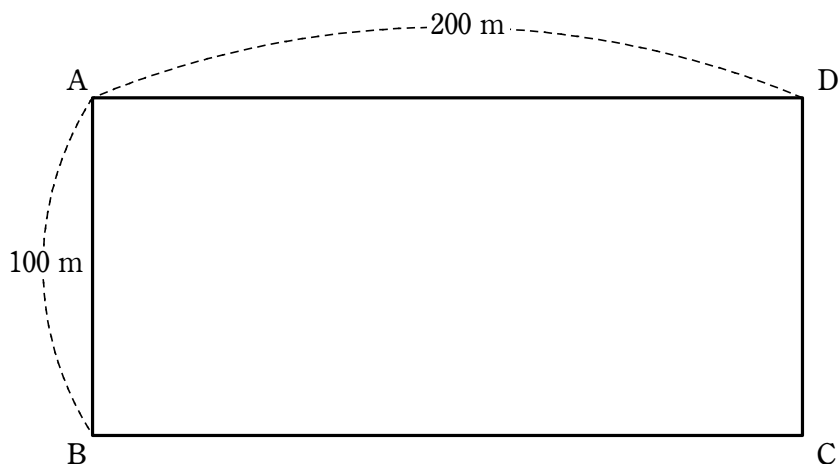
- (6) 現在, 母の年れいは私の年れいの3倍です。4年前, 母の年れいは私の年れいの4倍でした。現在の私の年れいは 才です。

4 下の図のような長方形の形をした公園があります。

太郎君は公園の周りを分速 40 m で地点 A から B, C, D, A の順に 1 周だけ歩きます。

また、信子さんは分速 60 m で地点 A から D, C, B, A の順に 1 周だけ歩きます。

このとき、以下の問いに答えなさい。



(1) 太郎君は公園の周りを 1 周するのに何分かかりますか。

(2) 太郎君が出発してから 10 分後に信子さんが出発すると、太郎君と信子さんは

で出会います。 にあてはまるものを以下から選び、番号で答えなさい。

- | | | | |
|--------|---------------|--------|---------------|
| ①；地点 A | ②；地点 A と B の間 | ③；地点 B | ④；地点 B と C の間 |
| ⑤；地点 C | ⑥；地点 C と D の間 | ⑦；地点 D | ⑧；地点 D と A の間 |

(3) 太郎君が出発してから 10 分後に信子さんが出発すると、太郎君と信子さんは太郎君が出発してから何分後に会いますか。

(4) 太郎君が出発してから 分 秒後に信子さんが出発すると、太郎君と信子さんは地点Cで会います。 にあてはまる数を答えなさい。

- 5 一般的に私たちの身の回りでは、同じ商品であれば値段が高いほどあまり売れず、安いほどたくさん売れます。下の表は、ある商品の売値と売れる個数について調べたものです。このとき、以下の問いに答えなさい。

表；売値と売れる個数の関係

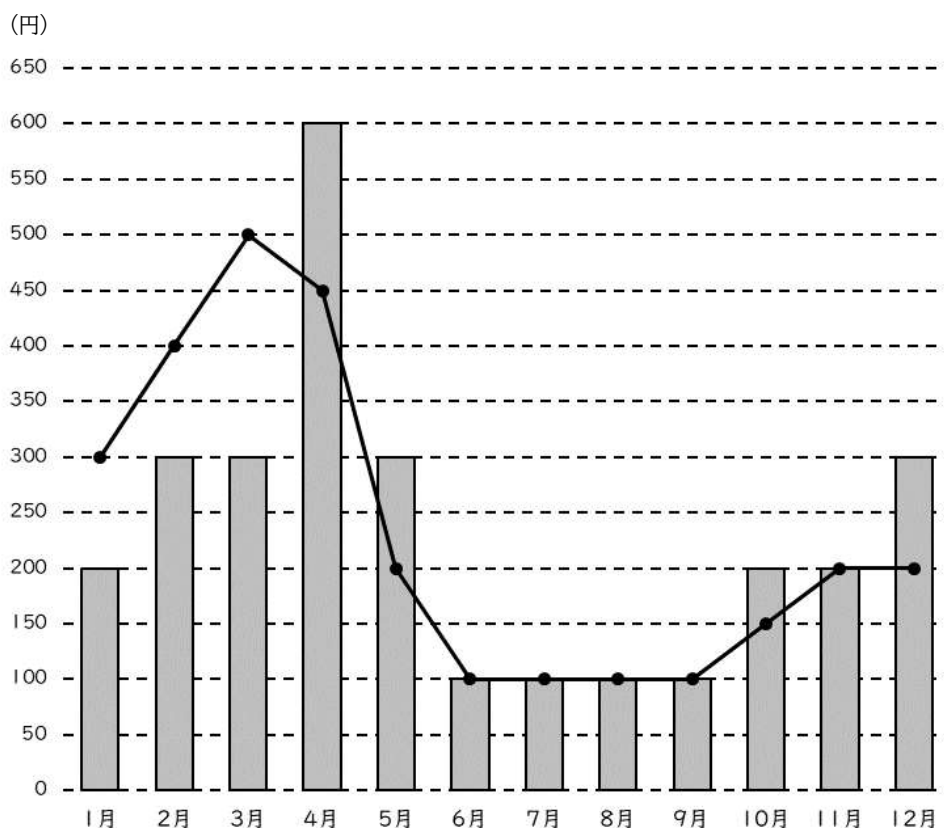
売値（円）	売れる個数（個）
100	2000
200	
300	980
400	690
500	490
600	350

- (1) 売値が100円から200円になると、売れる個数が3割減少することが分かっています。売値が200円の際の売れる個数を答えなさい。

- (2) 売上の合計が最も大きくなる際の売値を表の中から答えなさい。

この商品の仕入れ値と売値は、仕入れた月によって変化しています。

以下のように、仕入れ値は折れ線グラフで、売値は棒グラフで表しています。商品は売れる個数より 100 個多く仕入れることとします。例えば、4 月の仕入れ値は 450 円で、売値は 600 円です。左のページの表を見ると売値が 600 円のととき、売れる個数は 350 個なので 450 個仕入れるということが分かります。



- (3) 仕入れた商品は仕入れた月に売るとするとき、5月の利益を求めなさい。
また、利益が出ずに損する月はいくつありますか。

受験番号

1

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	

2

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	

3

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

4

(1)	分	(2)	
(3)	分後	(4)	分 秒後

5

(1)	個	(2)	円
(3)	円		個

1

(1)	80	(2)	10112	(3)	4.5
(4)	$\frac{8}{9}$	(5)	0.05	(6)	$\frac{3}{4}$
(7)	22	(8)	21	(9)	$\frac{1}{3}$
(10)	2021	(11)	750	(12)	2.8

2

(1)	1.5	(2)	9	(3)	672
(4)	75	(5)	4	(6)	7
(7)	110	(8)	3	(9)	4
(10)	37.68	(11)	16	(12)	31.4

3

(1)	5	(2)	80
(3)	19	(4)	2
(5)	13	(6)	12

4

(1)	15 分	(2)	⑧
(3)	12 分後	(4)	2 分 30 秒後

5

(1)	1400 個	(2)	300 円
(3)	78000 円		8 個

2021 年度

和歌山信愛中学校

入学試験

A 日程（午後）

基礎テスト（算数）

（50 分）

受験上の注意

1. この問題冊子は、1 ページから 11 ページまであります。
解答用紙は裏面にも解答らんがあります。
開始のチャイムが鳴ったら、確認して始めなさい。
2. 受験番号は、問題冊子と解答用紙の両方に書きなさい。
3. 解答は、すべて解答用紙に書きなさい。
4. 終了のチャイムが鳴ったら、問題冊子の上に、解答用紙を開いたまま、裏面を上にして置きなさい。
5. 必要があれば、円周率は 3.14 として計算しなさい。
6. 問題用紙、解答用紙を切ったり、折ったりしてはいけません。

受験番号

--

1 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $228 - 28 \times 5 =$

(2) $1 - \frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{4} =$

(3) $3.25 \times 8 + 6.75 \times 8 =$

(4) $\frac{2}{3} \div \left(2\frac{1}{4} - 1\frac{1}{6} \right) =$

(5) $5.2 \text{ L} + 9.4 \text{ dL} - 4119 \text{ cm}^3 = \boxed{} \text{ mL}$

(6) $1.25 : \boxed{} = 15 : 8$

(7) $210 - \left(40 + \boxed{} \div 16 \right) \times 4 = 18$

(8) $\boxed{} \div 1.2 = 3 \text{ あり } 0.4$

2 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) 4500 円の 20 % は, 3000 円の % にあたります。

(2) 時速 60 km の自動車で 1 時間 12 分かかる道のりを, 時速 80 km の自動車で行くと
 分かかります。

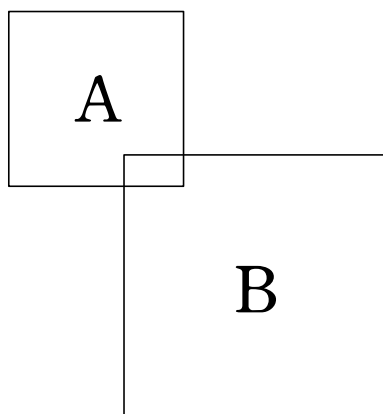
(3) 3つの数○, △, □があります。○と△の和は60, △と□の和は○, □は△の2倍です。このとき, □の数は です。

(4) ある生徒がテストを4回受けました。この4回のテストの平均点は73点でした。5回目のテストで 点とれば, 平均点は2点あがります。

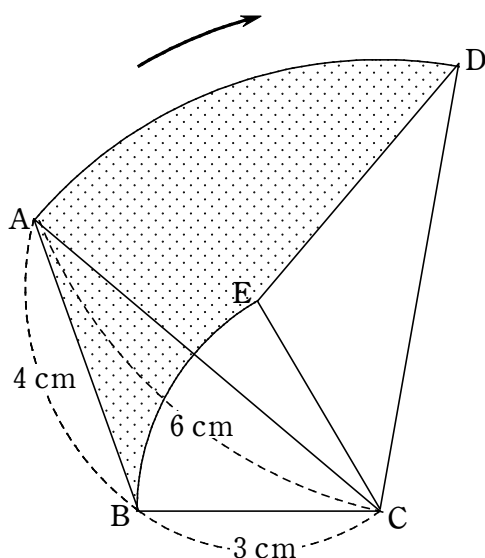
(5) 2以上の整数 a について、 $\langle a \rangle$ を a のすべての約数の和とします。

たとえば、 $\langle 4 \rangle$ は $\langle 4 \rangle = 1 + 2 + 4 = 7$ となります。このとき、 $\langle \boxed{} \rangle = 13$ となります。

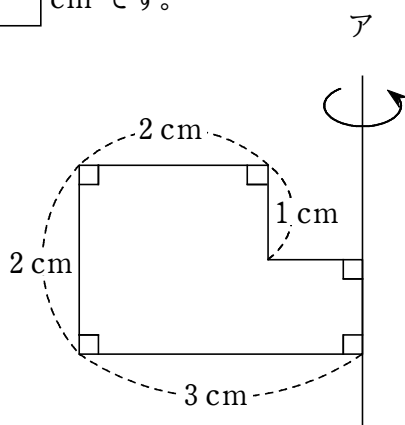
(6) 下の図のように2つの正方形A, Bが重なっています。重なっている部分の面積は 36 cm^2 で、Aの面積の16%, Bの面積の9%にあたります。このとき、Aの1辺の長さとBの1辺の長さを最も簡単な整数の比で表すと $\boxed{} : \boxed{}$ です。



- (7) 下の図の三角形ABCを、頂点Cを中心として矢印の方向に 60° 回転させると、三角形DECになりました。かげのついている部分は辺ABが動いたあとです。かげのついた部分の面積は cm^2 です。

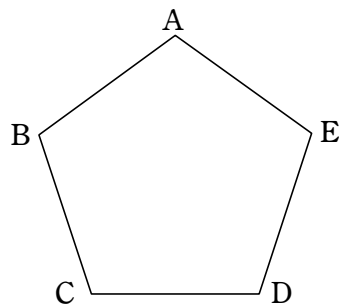


- (8) 下のような図形を、直線アをじくとして1回転させてできる立体の体積は cm^3 です。



- 3 右の図のような正五角形ABCDEがあります。大小2つのさいころを同時に投げ、出た目の数の和と同じ数だけ、Aを出発して、 $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow A \rightarrow B \rightarrow \dots$ の順に進むゲームをします。

例えば、さいころを投げて、大のさいころの目が1，小のさいころの目が2である場合、出た目の数の和が3となるのでDの位置にきます。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 大のさいころの目が6，小のさいころの目が5である場合、A～Eのどの位置にきますか。

- (2) 1周してAの位置にくるとき、さいころの目の出方をすべて書き出しなさい。ただし、大のさいころの目が1，小のさいころの目が2である場合、(1，2)のように表しなさい。

- (3) A～Eの中でどの位置に一番多くくるか答えなさい。また、そのときの目の出方を(2)のようにすべて書き出しなさい。

4 Aさん、Bさん、Cさんの3人が一緒にタクシーに乗ります。Aさんは乗車した場所から13 kmの地点で降り、Bさんは乗車した場所から25 kmの地点で降り、Cさんは乗車した場所から37 kmの地点でお金を支払い、降りました。
このとき、下の会話文を読み、あとの問いに答えなさい。

A「この間のタクシー料金はいくらだった？最後まで乗っていたCさんが払ってくれたんだよね。」

B「タクシー料金は、はじめの1 kmまでは420 円かかり、それをこえると250 mごとに60 円ずつ加算されるんだって。」

C「うん、そうだよ。37 kmの所で降りたから、はじめの1 kmを除いた kmは250 mごとに60 円なので…支払ったタクシー料金は全部で 円だったよ。」

B「3人ともそれぞれ乗った距離が^{きより}違うから、そのまま 円を3人で割ると不公平になっちゃうね。私とAさんがCさんに払う料金を計算してみよう。」

C「はじめの1 kmにかかる420 円は、最初にタクシーに乗ったときに表示される料金だよ。1 kmまでの所なら、どこで降りても420 円はかかるってことだから、その距離の分は3人で均等に割ると、1人 円だね。」

A「そうね。じゃあ、はじめの1 kmを除いて、3人が乗った距離の比を考えると になるから、支払った料金から420 円を引いた料金を、それぞれの比で分けられればいいってことね。」

B「そうだね。計算してみるね。」

【問い】

(1)

ア

 ～

ウ

 にはあてはまる数を，

エ

 には最も簡単な整数の比を，それぞれ答えなさい。

(2) AさんとBさんはそれぞれCさんにいくら支払ったか，説明して答えなさい。

5 次の会話文を読み、あとの問いに答えなさい。

母「今日は2人にカレーを作ってもらおうと思うの。」

あい「カレーと、あとサラダも作りたいね。」

ゆう「サラダはマカロニサラダにしようよ。」

母「じゃあ、このメモを見て。」

お母さんの作業メモ

	内容	かかる時間	順番	人数(人)
A	カレーの具材を切る	15分		1～2
B	具材をいためて、仕上げる	13分	Aの後	1
C	ご飯を盛りつける	3分	Bの後	1～2
D	サラダの野菜を切る	4分		1～2
E	マカロニをゆでる	8分		1
F	マヨネーズと具材を混ぜる	1分	D, Eの後	1
G	お皿やスプーンなどの用意	6分		1～2

母「A～Gの中には順序が決まっているものがあるよ。たとえば、Bは具材が切れていないといためられないから、先にAをしておかないとダメよね。」

あい「じゃあ、Cもカレーが出来上がってから入れればいいからBの後ってことね。」

ゆう「そうだね。サラダには切ったきゅうりを入れるし、マカロニがゆでられていないと混ぜられないもんね。」

母「そうそう。それから包丁は2つ用意することができるから、AやDは2人で一緒にすることができ、かかる時間は半分だよ。他にも2人でできる作業があり、メモには『1～2』のように書いているよ。」

あい「1つの作業を2人で始めて、途中で他の作業はしてもいいの？」

母「それはダメ！2人でするなら最初から最後まで2人でしようね。1人でするときも責任をもって最後まで1人でするのよ。」

ゆう「わかったよ。たとえば、あいがAとBとCをしている間に、ぼくがDとEとFとGを
すると…。」

あい「それだと、ゆうは私より 分早く作業が終わるね。」

ゆう「いつもお母さん1人でしてくれているんだね。1人ですると 分か…。」

あい「お母さん、いつもありがとう。」

ゆう「この順で作業をすると、休けいなしで最短時間で出来るんじゃない？」

『ゆうが考えた順序』
あい：A→D→E→F→G
ゆう：A→B→C→G

… ★

母「ゆうが考えた順序は、途中で休けいをはさまないとできないんじゃないかな？」

あい「じゃあこれはどうかな？」

ゆう「これなら最短時間でできるね。さあ始めよう。」

【問い】

(1) , にあてはまる数を答えなさい。

(2) 下線部の理由を説明しなさい。

(3) 最初にAの作業を2人で始めたとなると、 に入るあい考えた順序を、★の『ゆうが考えた順序』のように答えなさい。

1

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	
(7)		(8)	

2

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	:
(7)		(8)	

3

(1)		
(2)		
(3)		

4

(1)	ア		イ	
	ウ			
	エ	A : B : C = : :		
(2)				

5

(1)	ア		イ	
(2)				
(3)	あい : A→ ゆう : A→			

1

(1)	88	(2)	$\frac{7}{12}$
(3)	80	(4)	$\frac{8}{13}$
(5)	2021	(6)	$\frac{2}{3}$
(7)	128	(8)	4

2

(1)	30	(2)	54
(3)	30	(4)	83
(5)	9	(6)	3 : 4
(7)	14.13	(8)	53.38

3

(1)	B
(2)	(大, 小) = (4, 1), (3, 2), (2, 3), (1, 4)
(3)	C (大, 小) = (1, 1), (6, 1), (5, 2), (4, 3) (3, 4), (2, 5), (1, 6), (6, 6)

4

(1)	ア	36	イ	9060
	ウ	140		
	エ	A : B : C = 1 : 2 : 3		
(2)	はじめの 1 kmまでは420円で、1 人あたり 420÷3=140 円ずつ払うことになる。 はじめの 1 kmを除いた距離の比は (13－1) : (25－1) : (37－1)=1 : 2 : 3 となり、残り の距離の分の金額 9060－420＝8640 円をそれぞれ 分けると、Aさんは $8640 \times \frac{1}{6} = 1440$ 円 また、Bさんは $8640 \times \frac{2}{6} = 2880$ 円となる。			
	よって、はじめの 1 kmにかかる 140 円を加えると Aさんは 1580 円、Bさんは 3020 円をそれぞれCさ んに支払えばよい。			

5

(1)	ア	12	イ	50
(2)	Aの作業を 2 人でした後、次に 2 人でする作業はG である。2 人でGの作業をするまでにそれぞれ、 あい は 1 人で、 $D \rightarrow E \rightarrow F$ と作業をすることになり、 $4 + 8 + 1 = 13$ 分かかる。 ゆう は 1 人で、 $B \rightarrow C$ と作業をすることになり、 $13 + 3 = 16$ 分かかる。 Gの作業を 2 人でするには、あい は 3 分間休けいを しなければ、同時に始められないから。			
(3)	あい： $A \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow F \rightarrow C \rightarrow G$ ゆう： $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow G$			

この他に あい： $A \rightarrow G \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow F \rightarrow C$
 ゆう： $A \rightarrow G \rightarrow B \rightarrow C$ なども考えられる。

2021 年度

和歌山信愛中学校
入学試験
B日程

算 数
(60 分 100 点)

受験上の注意

1. この問題冊子は、1ページから13ページまであります。
開始のチャイムが鳴ったら、確認して始めなさい。
2. 受験番号は、問題冊子と解答用紙の両方に書きなさい。
3. 解答は、すべて解答用紙に書きなさい。
4. 終了のチャイムが鳴ったら、問題冊子の上に、解答用紙
を開いたまま裏返して置きなさい。
5. 必要があれば、円周率は3.14として計算しなさい。
6. 問題用紙、解答用紙を切ったり、折ったりしてはいけません。

受験番号

1 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $2021 - 112 + 79 =$

(2) $(99 - 87 \div 3) \div 10 =$

(3) $3.375 + \frac{1}{2} - 1\frac{7}{8} =$

(4) $1\frac{1}{3} \times 3\frac{1}{5} \div 5\frac{1}{3} =$

(5) $\frac{4}{13} + \frac{13}{18} - \frac{2}{9} + \frac{5}{26} =$

(6) $6.28 \times 1.4 - 3.14 \times 1.8 =$

$$(7) \quad 85 - 3 \times \boxed{} = 22$$

$$(8) \quad \left\{ \left(\boxed{} + 10 \right) \div 5 + 5 \right\} \times 4 = 100$$

$$(9) \quad \frac{123 + \boxed{}}{4} - 0.25 \times 60 = 25$$

$$(10) \quad 0.0254\text{kg} + 230\text{mg} = \boxed{} \text{ g}$$

$$(11) \quad 1.5 : 6\frac{2}{3} = \boxed{} : 800$$

$$(12) \quad \boxed{} \div 11 = 11 \text{ あり } 4$$

2 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) 4で割ると3あまり，6で割ると5あまる整数のうち，200に最も近い数は です。

(2) 2，3，4のような連続する3つの整数があります。連続する3つの整数の和が225であるとき，まん中の数は になります。

(3) 現在，母の年齢は 才で子の年齢の7倍です。4年後，母の年齢は子の年齢の4倍になります。

(4) 30mおきに電柱が15本立っています。この電柱と電柱の間に、5mおきにイチヨウの木を植えていくと、木は全部で 本必要になります。

(5) 3%の食塩水500gから水を g蒸発させると、5%の食塩水になりました。

(6) あるボールを10mの高さから地面に落とすと、8mの高さまではね上がりました。
同じボールを高さ mのビルの屋上から落としたところ、地面と2回ぶつかり
高さ40mまではね上がりました。

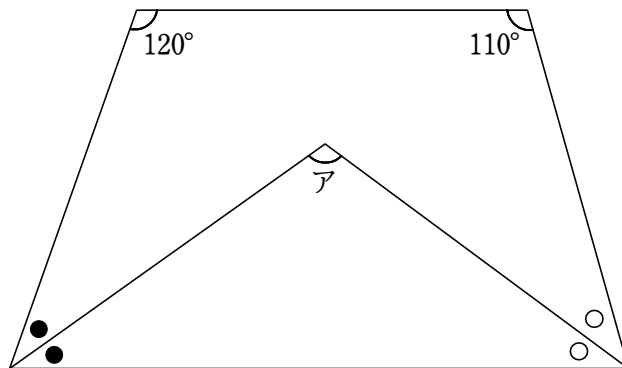
- (7) 市場に3種類の果物が売られています。みかん1つ，りんご2つ，もも3つを買うと合計1190円です。また，みかん3つ，りんご2つ，もも1つを買うと合計930円です。

この市場で，みかん2つ，りんご2つ，もも2つを買うと合計 円になります。

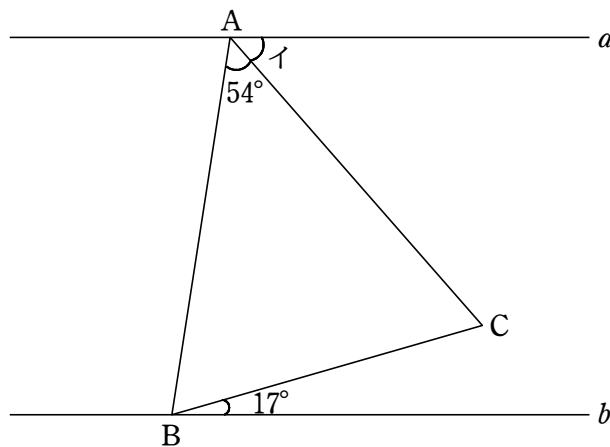
- (8) ゆい子さんは全部で10回行われる英語のテストで，「平均点を85点以上にしたい」という目標を決めて勉強しています。8回目までに受けたテストの平均点が82.5点であるとき，9回目のテストで 点未満の点数を取ると目標を達成できなくなります。ただし，テストはすべて100点満点であるものとします。

- (9) 0 1 2 3 4 5 の数字が書かれたカードが1枚ずつあります。このうち3枚を並べて3けたの整数をつくると，偶数は全部で 個できます。

- (10) 下の図で、角アの大きさは 度です。ただし、同じ印のついている角の大きさは等しいものとします。

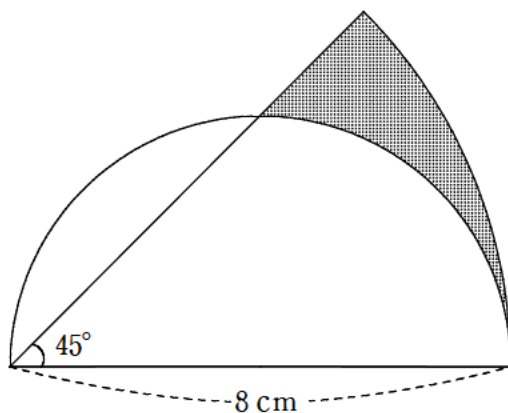


- (11) 下の図のように、平行な直線 a と b の間に辺 AB と辺 AC の長さが等しい二等辺三角形が入っています。このとき、角イの大きさは 度です。



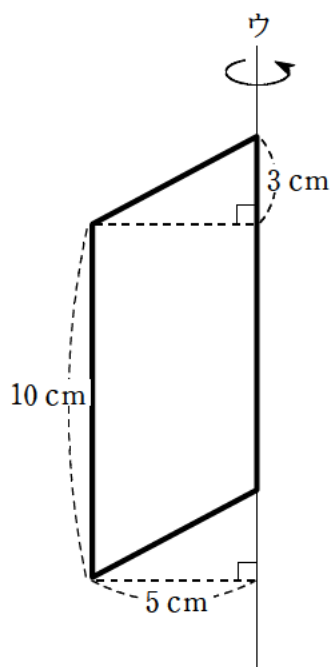
(12) 下の図は、直径8cmの円と、半径8cmの円の一部分を組み合わせた図形です。

このとき、かげのついた部分の面積は cm^2 です。



(13) 下の図のような平行四辺形を、直線ウのまわりに1回転させてできる立体の体積は

cm^3 です。



3 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) ハロウィンで 何人かの子どもたちにクッキーを配ります。1人に7個ずつ配ると61個足りず、4個ずつ配ると29個あまります。クッキーは全部で 個あります。

(2) 縦の長さが252cm，横の長さが96cmの長方形のかべがあります。このかべを，できるだけ大きな同じ大きさの正方形のタイルでしきつめるには，タイルは 枚必要になります。

(3) 原価500円の商品を200個仕入れ，20%の利益を見こんで定価をつけたところ，150個だけ売れました。そこで，残った商品については定価の5割引にしたところ完売し，全体の利益は 円になりました。

- (4) 6段の階段があります。ゆうき君はこの階段を1歩で1段か2段のぼることができます。
連続して2段のぼれないものとするとき、全部で 通りののぼり方があります。

- (5) A, B, C, Dの4人のマラソン選手が競技を終え、それぞれ<インタビュー>で次のように答えました。このとき、4人の順位として正しいものを下の【表】の①～⑥の中から一つ選ぶと、 になります。

<インタビュー>

A：「私は3位ではありません」

B：「私は2位か3位です」

C：「私は1位ではありません」

D：「私は2位です」

【表】

	1位	2位	3位	4位			1位	2位	3位	4位
①	A	B	C	D		④	B	D	A	C
②	A	D	B	C		⑤	C	D	B	A
③	B	A	C	D		⑥	D	A	B	C

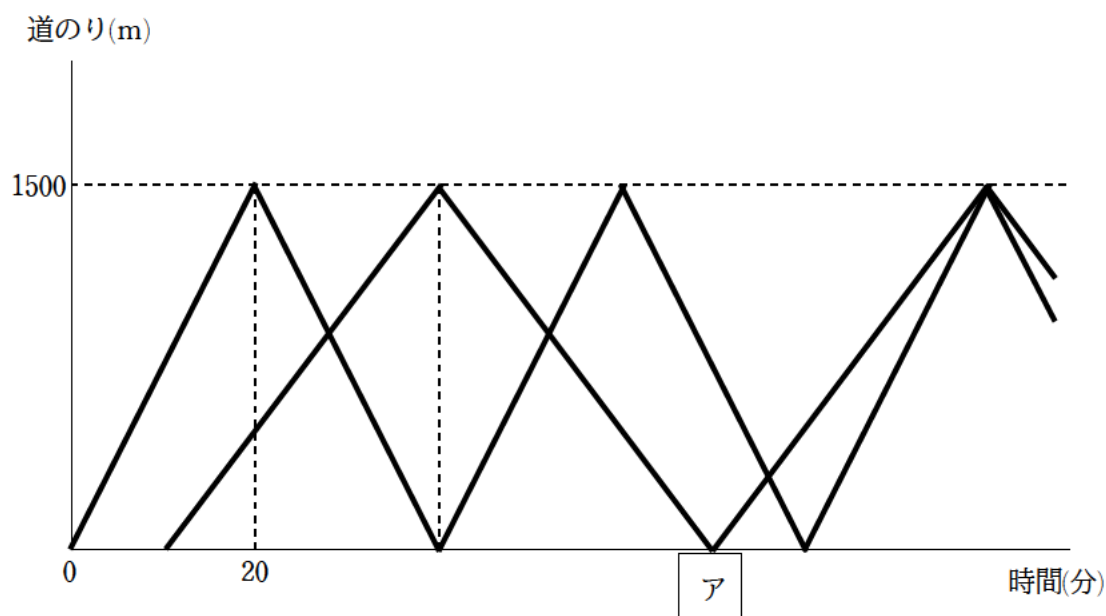
- 4 下の図のように，1から順番に4つずつ数を書きこんだカードをたくさん作って並べていきます。このとき，次の問いに答えなさい。

1枚目	2枚目	3枚目													
<table><tr><td>1</td><td>4</td></tr><tr><td>2</td><td>3</td></tr></table>	1	4	2	3	<table><tr><td>5</td><td>8</td></tr><tr><td>6</td><td>7</td></tr></table>	5	8	6	7	<table><tr><td>9</td><td>12</td></tr><tr><td>10</td><td>11</td></tr></table>	9	12	10	11	
1	4														
2	3														
5	8														
6	7														
9	12														
10	11														

- (1) 10枚目のカードの右下に書かれている数を答えなさい。
- (2) カードを35枚並べたとき，3の倍数が2つ書かれているカードは何枚ありますか。
- (3) 各カードに書かれている数を1枚目から足していきます。その合計が，はじめて5000より大きくなるのは何枚目のカードを並べたときですか。

(問題は次のページに続きます)

- 5 姉と妹の2人が、1500mはなれた家と学校の間をそれぞれ一定の速さで往復します。まず姉が家を出発し、その10分後に妹が家を出発しました。下のグラフは姉と妹の家からの道のりと、姉が家を出発してからの時間の関係を表したものです。次の問いに答えなさい。



- (1) 姉の速さは分速何mですか。

- (2) グラフの ア にあてはまる数を答えなさい。

(3) 姉と妹が2回目に同時に学校に着くのは，姉が家を出発してから何分後ですか。

(4) 姉と妹が3回目に出会うのは，家から何mの地点ですか。

受験番号

1

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	

2

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)	
(10)		(11)		(12)	
(13)					

3

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)			

4

(1)		(2)	枚
(3)	枚目		

5

(1)	分速	m	(2)	
(3)		分後	(4)	m

1

(1)	1988	(2)	7	(3)	2
(4)	$\frac{4}{5}$	(5)	1	(6)	3.14
(7)	21	(8)	90	(9)	37
(10)	25.63	(11)	180	(12)	125

2

(1)	203	(2)	75	(3)	28
(4)	70	(5)	200	(6)	62.5
(7)	1060	(8)	90	(9)	52
(10)	115	(11)	46	(12)	4.56
(13)	785				

3

(1)	149	(2)	168
(3)	5000	(4)	9
(5)	②		

4

(1)	39	(2)	11 枚
(3)	25 枚目		

5

(1)	分速 75 m	(2)	70
(3)	220 分後	(4)	300 m